公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ちくわぱん			
○保護者評価実施期間		7年 2月 1日	~	7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	16
○従業者評価実施期間		7年 2月 1日	~	7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日		7年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
	こどものことを十分理解し、こどもと保護者の二ー	個々の課題を職員皆で把握し、遊びを通した集団活	より発達に応じた社会性を身につけられるような支
	ズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイ	動ではお友達とのやりとりやルールの理解ができ楽	援ができるよう工夫していきます。
1	サービス計画(個別支援計画)が作成されている。	しく活動に参加してもらえるよう支援しています。	
	活動プログラムが固定化されないよう工夫されてい	活動では運動療育、食レク、お出かけ、季節のイベ	これからも子供たちのニーズ、保護者様のニーズを
	వ .	ント等広く色々な経験ができるよう工夫しています	把握し、楽しく利用して頂けるよう工夫していきま
2		0	す。
	子どもは安心感をもって通所している	毎日笑顔で出迎え、子供の思いや考えをゆっくり聞	これからも子供たちにとって安心できる場所として
		けるよう意識して接しています。集団活動に参かし	位置付けてもらえるよう寄り添える支援を心がけま
3		にくいお子さんに対しては無理強いせず本人の「や	す。
		ってみたい」という気持ちだ出てくるまで見守る等	
		工夫しています	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の こどもと活動する機会がありますか。	普段の活動の中で地域との交流の機会を設けること ができていない。	交流の機会につなげていけるよう、地域の学校や保育所及び他福祉事業所とも連携していいきます。
2		事業所の職員間では周知できており、活動の一環訓練も行われているが、保護者様への周知・説明ができていない。	
3			